



令和8年1月

1年 86 名 2年 90 名 3年 96 名

全校生徒数 272 名

ホームページアドレス <https://fujinomiya-shizuoka-03miya3.edumap.jp/>

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

3学期も学校教育目標「志を立て、共に学ぶ生徒」の実現を目指し、教職員一同生徒の支援を行っていきます。

保護者・地域の皆様にも引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

＜未来を支える力＞ 校長 菊地 範士

2026年（令和8年）、午年の幕が開きました。午は力強く駆け抜ける動物です。今年は、みなさん一人一人が自分の目標に向かって、力強く、そしてしなやかに駆け抜ける一年にしましょう。立ち止まることなく、一步一步前進することが大切です。未来は、今日の一步から始まります。



みなさん、12日間の冬休みはどうだったでしょうか。

規則正しい生活、計画的な家庭学習、家族の一員としての手伝いなど、充実した時間を過ごせましたか。私も、家族との時間を大切に過ごした年末年始でした。

3学期は50日間しかありません。一日一日を大切に、自分の目標や夢に向かって努力してください。また、クラスの仲間を大事にして「ずっとこのクラスのままでいたい」と思える学級づくりをしてください。温かいクラスがたくさん増えたら、温かい三中となります。3学期は、生徒のみなさんと先生方で、そんな学級づくり、学校づくりをしていきましょう。

そして、終業式でも話したように、3学期は総仕上げの学期です。学校生活の基本であり、社会に出てから最も大切な「じかん・きれい・ことば」を要として、学校づくりを進めていきます。

じかん：時間を守ることは信頼の第一歩です。

きれい：身の回りを整えることは心を整えることにつながります。

ことば：美しい言葉を使うことは人間関係を豊かにします。

この3つは、皆さんの未来を支える力になります。3学期は、学習のまとめとともに、社会性を身に付ける大切な時期です。最後までしっかり取り組みましょう。

新しい年が、皆さんにとってさらに成長できる年になることを願っています。ともに頑張りましょう。

（1月6日 3学期始業式から）

《生徒代表の言葉》

【1年生 須藤遙音さん】

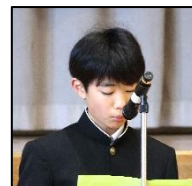
白銀祭では、仲間と協力して一つの目標に向かって頑張ることの大切さを学びました。

3学期は計画的に復習をし、授業に集中することを目標にします。学級委員として前向きな声かけをしていき、クラスのみんなが高め合い、楽しく過ごしていけるように頑張りたいです。



【1年生 杉山虎太郎さん】

- ①授業態度をもっと良くして、真剣に受けられるようにしたい。
- ②苦手教科を克服して、点数と順位を上げていきたい。
- ③部活でまじめに練習をし、先輩にも同級生にも置いてかれないようにしたい。



【2年生 岡田莉実さん】

2学期には、韓国栄州市交流研修へ参加し、韓国の中学生と交流をすることができました。英語で話すことの楽しさや、日本文化との違いを知ることができました。

生徒会役員としてクラスだけでなく、学校全体に目を向け、より良い学校をつくっていきたいと思います。



【2年生 増田弥桜さん】

3学期は、3年生につながる重要な時間です。勉強や進路、部活動や学校行事のことなど、自分で考えて行動し、決断しなければならない場面が、今まで以上に増えてきます。今の私たちに必要なことは、毎日の積み重ねを大切に、友達や先生への感謝や思いやりの心を忘れずに生活することだと思います。



【3年生 諸星 扇さん】

白銀祭では、3年生の団結力や臨機応変に動ける姿など、いい所をたくさん見つけることができました。

行事が終わり、テストの頻度が多くなりましたが、教室の雰囲気は明るく、3年生の強さを感じました。これからも助け合う心を忘れず頑張っていきます。



【3年生 松原航太さん】

受験前のこの時期、静かに勉強をしたいという3年生もいます。落ち着いた環境で勉強をするために、当たり前の約束をもう一度意識して過ごしてほしいです。

白銀祭で学んだ、「1人ではどうにもならないことも、仲間と協力したらできる」ということを活かしましょう。



【生徒会 後藤 夏帆さん】

後期生徒会は「友愛共進」というスローガンを掲げ活動しています。生徒総会では、これからの三中について全校で話し合う貴重な機会になったと思います。

2年生である今から、受験に向け勉強にも力を入れ、生徒会活動や部活とも両立させていきたいです。



【生徒会 高橋珊瑚さん】

- ①1年後の受験のことも意識しながら、コツコツ勉強したり、見直しを行ったりしたい。
- ②夏のコンクールに向けて、「自分の音に責任を持つ」という目標を達成したい。
- ③生徒会では、去年行えなかったことを実現できるようにしたい。

